

# 平成29年度 進路シラバス

## 3学年

### 【指導目標】

1. 志望宣言した進路の実現に向けて、取り組むべきことを明確にして実行する。
2. 進路実現を通して、人格の完成を目指す。

月	テーマ(目標)	進路行事	ねらい・内容
4	<b>基礎学力の徹底</b> ・受験生としての1年間のストーリーを意識し、学習計画(長期・短期)を立てる	進路希望調査 第1回スタディーサポート  センター説明会 (専門学校、看護・医療系の指導) スタサボ振り返り・面談	進路希望を把握 受験準備を軌道に乗せる  受験学年の覚悟を確認する  スタサボの結果を振り返る
5	・言いわけをせず、学習時間を確保し、粘り強く学習に取り組む  ・部活動の集大成として、高校総体に向けて完全燃焼する	<b>志望校分析、学習計画立案</b> (埼玉県立大学見学会) (国公立大・難関私大説明会) 第1回実力テスト目標設定 小論文指導	進路意識の向上 高い目標の維持・学習計画の立て方・模試の受け方 第1回実力テストの目標を立てる・過去問研究
6	・基礎固めを徹底する	合格体験記、面談 予備校講師による進路講演会 第1回実力テスト(進研マーク) 実力テスト復習・面談	進路意識の啓発、受験勉強の仕方学ぶ 学習の仕方学ぶ 夏休み前に第一志望校を決定させる 模試ノートの作成 担任・保護者で進路希望の最終確認
7	<b>夏休み300時間の学習</b>	夏休みの学習計画  (進研7月記述模試) (国公立大学説明会) 第1回推薦入試説明会	夏休みの学習計画の立案  入試本番と同じ入試科目・配点での合格可能性を体験 国公立大志望を堅持させる 推薦入試の長所・短所の情報提供
8	・「いつまでに何をやるか」を具体的に書き出し、取り組む  ・高3の夏は、受験の天王山であると意識し、夏休み300時間の学習に挑戦する	第2回推薦入試説明会	推薦入試(指定校・公募制)の手続きについて説明する
9		センター試験説明会 第2回実力テスト目標設定 第2回実力テスト(共催マーク①) (推薦入試校内選考) (模擬面接指導)	志願票の作成の説明 目標設定と過去問研究 残り3カ月の適切な戦略を立てさせる
10	<b>第一志望を貫く</b>	進路用写真撮影  共催記述模試② 出願指導説明会Ⅰ 子どもの進学を考える会(保護者対象)	正確な学力位置の確認と具体的な対策を提示する 併願校に関する情報提供 進路情報の提供
11	・夏の成果が出ていなくても、志望を絶対に下げない  ・後悔しないよう出願校を決定する(第一志望を貫く)  ・最後まで伸びることを信じやり続ける	面談 (入試直前ガイダンス) 出願指導説明会Ⅱ 共催マーク模試③  三者面談 調査書交付の説明会	出願校の検討 受験校の情報収集と受験意識を高める 受験校の戦略を立てる 受験力レンダール作成 センター試験本番までの具体的な対策を確定
12		センター受験票配付 調査書交付申込手続き センター試験直前体験	<b>出願校決定</b>  センター試験を本番と同じ時間割で体感する
1	<b>目標達成</b>  ・規則正しい生活習慣を貫く	調査書交付・センター直前指導(センター試験) 自己採点 国公立大学出願指導 面談	センター試験直前準備と心構えについて  国公立大学の出願校の検討
2	・第一志望の合格を勝ち取るまで、揺らぐことなく自分を信じてやり続ける  ・最後まであきらめない強い気持ちを持つ	(受験結果の把握)  (前期日程試験)	(受験結果を早期に確認し、後期出願の機会を逃さない)
3		(中期・後期日程試験) 進路指導アンケート	進路指導の検証を行う